

池袋の店

山之口貌

青空文庫

池袋は、いま、時々刻々に変貌しつつあるのだ。池袋駅東口には、すでに、西武百貨店がその巨体を構え、西口には、東横百貨店が控えているのであるが、東口にはさらに三越や伊勢丹の姿も現われるとのことで、これら四つの大百貨店の勢揃いを想像しただけでも、近い将来の池袋の風貌がうかがわれるわけである。東口駅前も、いまは広場になっていて、各方面へのバスの便があり、地下鉄が完成したり、上越、信越線がはいつてくるようになるあかつきには、すっかり大池袋に化けるのだ。

さて、こうした新装をこらすために、池袋の街は至るところごとた返っていて、落着きのない雰囲気に含まれているのだ。ちよいとご無沙汰しているうちに、旧武蔵野線の出口の筋向いあたりにあったあのゆうれい横丁も消えてしまつて「平田屋」で焼酎一杯という気分も出しようなない変り方になつたのだ。区画整理のためにそこら一帯も様子を変えて「小山珈琲店」も場所をずらされたついでに、無理に店を拡げて、うなぎの寝床みたいな細長い格好の店になつた。筆者は、原稿の押し売りとか、ぼろ生活のための金策などの往き帰りを、旧武蔵野線を利用してあるので、つい「小山珈琲店」に寄るのだが、模様変えしてからの客種の増えたことにはおどろいているのである。筆者の舌など、珈琲の味のわ

かる舌ではないにしても、うまいとおもえば高く、安いとおもえばまずかったりするの、どちらも困るのだが、この店のは安い割にはうまいみたいな感じのところが一般にうけているのかも知れないのだ。筆者はここでしばしば、ステッキを片手の秋田雨雀氏の姿も見かけるのである。なにしろ、繁栄している店なのだが、来る人達の生活もこの店ぐらいに、たがいに繁栄したいものだ。

駅の端のトンネルをくぐって西口へ出ると、パチンコ屋の横丁に、やはり珈琲店で「スター」というのがある。若い主人で、去年の夏東口広場での絵の街頭展のために事務所的便宜をはからってくれたり、若々しい定連とスター文庫の計画を立てたりして多少の本など置いてあったりする店で、客のおつき合い旁々商売しているという風なのだ。ここではまたしばしば、窪川鶴次郎氏の姿を見かける。この界限から少し離れて、二又の交番の手前の右横丁をはいったところには「象の子」という店がある。客の希望によって色々の珈琲をのませてくれる店だ。筆者は過日、ある新聞社のA君に案内されて「芳林堂」という本屋の横をはいったが、突き当って右へ折れたところに「おもだか」という店がある。おかみさんの顔を見て、二十年ばかり前のことをおもい出したのだ。そのころ、東両国の国技館前の通りにあった「安兵衛」という飲屋のおかみだったからなのだ。主人はときくと、

なくなりましたといい、いまは、ときくと、ひとりですとおかみは答えたのである。

東横百貨店前のマーケツトのなかをうろうろしていると、三味線の音がきこえて来たりする。三味線とはいっても、東京あたりで俗にいつているところの蛇皮線の音である。蛇皮線というのは、三味線の元祖で、もともと琉球でも三味線さんしんと呼ばれているのである。錦蛇の皮を張つてあるので、蛇皮線と呼んでももつともらしくきこえるのだ。泡盛屋「さんご」で鳴らす琉球の三味線なのである。主人は、暴風の名産地石垣島の出身で、本来は絵の方の人なのである。定連には、国展、独立、自由美術などの画家、彫刻家多数であるがこの店では、カラカラで泡盛を出すので、杯でたのしめるのである。

泡盛屋は、西口にもう一軒、「おもろ」がある。「おもろ」では、毎月一回、沖繩舞踊の紹介をしているが、カラカラで泡盛をのみながら、蛇皮張りの三味線をきく「さんご」の客も、沖繩舞踊を見ながら泡盛をあおる「おもろ」の客も、池袋のごった返しのごたごたを忘れ、しばらくは沖繩の祖国復帰におもいを致すのだ。

(「報知新聞」一九五三年四月二日)

青空文庫情報

底本：「山之口貌詩文集」講談社文芸文庫、講談社

1999（平成11）年5月10日第1刷発行

底本の親本：「山之口貌全集 第三卷」思潮社

1976（昭和51）年5月1日

初出：「報知新聞」

1953（昭和28）年4月2日

入力：kompass

校正：門田裕志

2014年1月2日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

池袋の店

山之口貌

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>